

# COMMUNITY

コミュニティ情報誌

# くぼた

2024/3月号 No.215 窪田コミュニティセンター

## 第33回 須佐大宮 節分祭



鬼は~そと!!

福は~うち!



早朝から多くの参拝客が訪れました



丸山知事も大活躍



とても元気なれもん組さん  
春から1年生になります

2月3日(土)須佐神社において町内外から多くの参拝客が訪れ、【節分祭】が盛大に開催されました。神楽殿においては、窪田・須佐、両保育所れもん組園児が『豆・餅まき』をしました。元気イッパイの豆まきに、さすがの鬼も退散し、ご参拝の皆さんと多くの【福】を分け合いました。!(^^)!

● わがところ紹介 飯栗東村地区

● 佐津目人権ミニ講座

窪田  
コミュニティセンター



Tel 85-2585  
FAX 85-2598

3月

【佐田図書館休館日】  
毎週火曜日と29日(金)

- 9(土) 佐田中学校卒業式
- 13(水) 佐田自治協会  
窪田地区振興協議会連合会
- 15(金) 窪田小学校卒業式
- 19(火) 運営委員会役員会
- 21(木) 文書配布日
- 22(金) 窪田小学校修了式  
窪田保育所修了式  
佐田中学校修了式
- 26(火) 運営委員会



【訂正とお詫び】

2月号人命救助の記事について、出雲市消防本部長から感謝状と記述しましたが、正しくは出雲市消防長の誤りでした。訂正し、お詫び申し上げます。

「あいさつ運動」実施にご協力を

3 / 1 (金)・14 (木)



佐田地区青少年育成協議会



佐田地区更生保護女性会《3月の標語》

どうしたの 声をかけてね となりの子にも

## 令和6年 春季全国火災予防運動のお知らせ

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

【令和5年度 防火標語】

3月1日から7日までの1週間、全国一斉に春の火災予防運動が行われます。この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、今一度ご家庭での防火意識を高めていただくことで、火災の発生を防止し、大切な生命や財産を守ることを目的としています。

～ お問い合わせ ～

出雲消防署 佐田分署 (電話) 0853-84-0915



ホームページ

出雲市消防本部



## リサイクル空き缶回収報告

12月・1月 回収分

アルミ290kg スチール70kg

窪田地区振興協議会連合会

編集・発行  
窪田コミュニティセンター  
〒693-0511  
出雲市佐田町八幡原492-6  
☎ (0853)85-2585  
FAX (0853)85-2598  
お気軽にご連絡ください。

窪田の人口と世帯数 ( )は先月との差 【令和6年1月末】		
人口(人)	窪田地区	佐田町全体
男性	591 (+2)	1,383 (-3)
女性	630 (-1)	1,428 (-3)
合計	1,221 (+1)	2,811 (-6)
世帯数(戸)	505 (+1)	1,115 (-2)

☆☆あとがき☆☆  
先日窪田地内をほぼ一周してきました。橋波、石場から見える冠雪した三瓶山は初めて観る絶景でした。須佐しか知らない私にとっては絶好の景色を眺めることができ感激しました。佐田町で長く生活しても知らなかった窪田の景色をこれからも探して行きたいと思えます。…… JT……



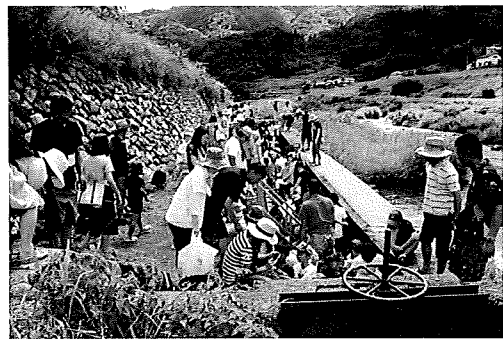
# わがところ紹介

飯栗東村地区

コミセン事業委員の

## ～女性部大活躍～

飯栗東村振興協議会では、以前から地域には女性の視点と活躍、そして仲間づくりが大切であることから、各自治会の代表者として1名ずつ委員が参画され、別枠で女性部長（兼務：飯栗東村振興協議会副会長）と女性副部长（兼務：飯栗東村振興協議会会計係）が任命され、「飯栗東村振興協議会女性部」があります。活動内容は、隔月22日の定例会での「故きを温ねて新しきを知る」をテーマに女性だけの話し合い、地域活動の「ふるさと談義」「神戸川祭り」「佐田やまびこ星空コンサート」など各種イベントへの企画・参加・協力また、佐田町内巡り・地域の歴史探求をはじめ、今年度はハム作り、新出雲エネルギーセンターへの見学を致しました。



【文・写真提供】  
飯栗東村振興協議会  
山本 義隆さん

飯栗東村地区選出  
コミセン事業委員  
神田 利幸さん  
安喰 澄子さん

## 窪田保育所 とんどさん

1月19日（金）窪田保育所ではとんどさんが行われました。クラスごとに自分たちで描いた絵などを、地域の方々に準備していただいたヤグラの中へ入れて、年長さんが点火すると歓声が沸き、園児たちは煙を浴びるように手で仰ぎました。空に立ち上る煙を見て「あれは神様かな？」と可愛いつぶやきも！「パーン」と竹がはじける音にチョット驚いた子も…みんなで幸せを祈る楽しいひとときでした。



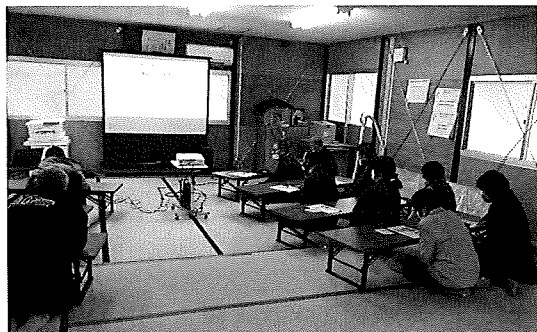
## 佐田中ベンチ贈呈式

～緑の少年団～



2月9日（金）、佐田中学校三年生が間伐材で製作したベンチの贈呈式が行われました。関係団体・ボランティアの皆様にご協力いただいて完成したベンチに生徒たちがネームプレートを取付した後、「高松コミセン」「窪田小児童クラブ」「真幸ヶ丘協会」へ贈りたいへん喜んでおられました。5月の間伐作業に始まり、年間を通じて携わった生徒たちと指導・協力を賜った関係各位の想いがこもった作品です。贈呈先でも癒しを与えてくれることと思います。

## 佐津目人権ミニ講座



12月10日（日）さつめ伊佐川館において佐津目地区人権ミニ講座を開催しました。「性の多様性を認め合う～誰もが自分らしく生きられる社会を目指して～」「高齢者の人権」のテーマのもと、啓発ドラマ「バースデイ」を視聴し、講師の石倉先生に講演をしていただきました。性についての多様性を認め合い、一人一人の個性が尊重され、それぞれの良さが発揮できる社会であることの大切さを改めて認識する貴重な時間となりました。

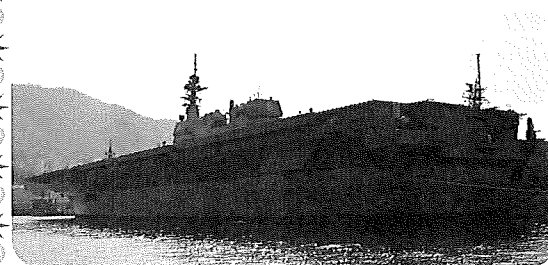


## 親子クッキング



1月21日（日）須佐コミセンにおいて【親子クッキング教室】を開催しました。今回4組の参加があり、《太巻寿司》に挑戦しました。焼き海苔の上にご飯、具材を乗せ「せーの！」の掛け声で楽しそうに巻く家族もあり、楽しい時間を過ごしました。講師の森山先生から「被災地でまともに食事することができないたくさんの住民がおられる一方で私たちの食事が毎日できることに改めて感謝して欲しい」とメッセージをいただき終了しました。

## コミセン運営委員・事業委員 合同視察研修



12月9日（土）窪田コミュニティセンター運営委員、専門部員合同で広島県呉市の海上自衛隊呉地方隊を湾内から視察しました。12月とは思えない陽気の中、遊覧船に乗船し、湾内の呉基地・民間造船所を巡りました。遊覧船では、自衛隊OBのガイドさんから呉港の歴史、民間造船、呉基地所属の護衛艦・潜水艦・隊員の規律や生活等について詳しく説明を受けました。戦闘機の離発着を可能とする改装のために入港している護衛艦「かが」も間近に見ることができました。

現在、世界の情勢は一部地域で緊張状態が続き、紛争・戦闘も起きており、海上立国である日本では国民の生命や財産が脅かされることの無いよう国家防衛への関心が高まっています。こうした護衛のための艦船、船員の皆さんが交戦に出動されることが無いことを願うとともに、平和の尊さを改めて感じた研修でした。

